(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

特開平6-309137

(43)公開日 平成6年(1994)11月4日

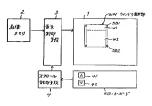
		審査請求	未請求 請求項の数1 OL (全 5 頁)
(21)出顧番号	特顯平5—92982	(71)出願人	000006507 横河電機株式会社
(22)出顧日	平成5年(1993)4月20日		東京都武蔵野市中町2丁目9番32号
		(72)発明者	中原 正俊 東京都武蔵野市中町2丁目9番32号 横河 電機株式会社内
		(74)代理人	弁理士 小沢 信助

(54) 【発明の名称 】 スクロール画像表示方法

(57)【要約】

【目的】スクロール操作が継続して行われても、親階層 と子階層との対応関係を常に把握することができような スクロール画像の表示方法を提供する。

【構成】ウインドウ表示部を預勝層表示部と「中間層表示 語とで構成し、ウインドウ表示部に表示する画像は階層 構成をとると共に各類階層と対応する子階解語がに入力 フィールドを備え、子階層表示部に表示すべき画像の 売し、親階層長示部に表示で、シーの一ル権作指示を受 けると前近千階層表示部に表示されている画像を対きス フロールし、スクロールしている途中で前走了階層表示 部の最上位行または長下位行に表示される「保管画像が 他の親階層に属する画像となったとき、親階間表示部に 表示する画像と当な社長下位行に表示される「保管画像が 大子階層画像に対きる 表示する画像と当なたとき、我階間表示部に 表示する画像と当該長上位行または最下位行に表示され た子階層画像に該当する親階間画像に変更するように構 破する。



【特許請求の範囲】

【請求項1】表示装置の画面(ウインドウ表示部)に表示できる画像データの大きさより大きな画像データを表示画面内でスクロールできるようにしたスクロール画像表示装置であって、

1

前記ウインドウ表示部を親階層表示部と子階層表示部と で構成し、

前記ウインドウ表示部に表示する画像は階層構成をとる と共に各親階層に対応する子階層部分に入力フィールド を備え.

前記子階層表示部に表示すべき画像を表示し、

前記親階層表示部に表示すべき画像の中の親階層を示す 画像のみを抽出して表示し、

スクロール操作指示を受けると前記子階層表示部に表示 されている画像だけをスクロールし、

当該スクロールしている途中で前記了機層表示派の赴上 位行または最下位行に表示される子階層画像が他の親階 層に属する画像とでったとき、前記規階開表示派に表示 する画像を当該最上位行または最下位行に表示された子 階層画像に該当する親階層画像に変更するようにしたス 20 20 ロール画像を表示方法

【発明の詳細な説明】

[0001]

【産業上の利用分野】本売別は、プロセスや各種電気機 器等を制削する分散形制削システム(DCS)に適用さ れるスクロール両像表示方法に関し、更に詳とくは、表 示画面(ウインドウ表示部)内に表示される画像(画 面)が影解構成をとると共に、子樑層に該対する画像に 機数の入力フィールドを備えた画像をスクロールする 合のスクロール両像表示方法の改善に関するものであ

8. [0002]

【従来の技術】バーソナルコンビュータやワークステーション等においては、従来より、スクロール機能を備え たものが一般的であり、表示装置の画面あるいはウインドウ表示部内に表示すべき画像データが一度に納まらないような場合、スクロール機能を用いてウインドウ表示が成内画像を予整表示できるように構成してあり、

【0003】ところで、分散形制御システムにおいて、 制御の発性や監視、あるいはエンジニアリングを行う機 能を備えた操作監視装置(オペレータステーション)で は、そこで実現される各機能に応じて多数の画面(画 像)が用意されており、各画面ごとにその画面で扱って いる各種のデータや、各側関磁能を割り付ける等の作業 が行えるようになっている。

【0004】図5は、従来のこの種の装置において、表 示両面(ウインドウ表示部)に表示される各画面ごと に、必要なデータ(例えばタグ名など)を割り付ける場 合た用いるエンジニアリング画像の一例を示す図であ る。ここに表示される画像(イメージ)は、各画面が階 50 た方向にスクロールする。

2 層構造をとるように構成されると共に、各画面内には複数の入力フィールドを備えて構成されている。

【0005】ここで、ウインドウ表示部WNに表示される範囲は、例えば破線で囲んだ部分で、表示すべき画像 は、一度にウインドウ表示部N内には結束さんない。従って、ウインドウ表示部の範囲外に存在する画像は、スクロール機能を用いてウインドウ表示部WNに該当する画像が多動きるように操作することとなる。

[0006]

10 【発明が解決しようとする課題】しかしながら、この様 な従来装置によれば、図写に示すように各画面が附層構 道をとるように構成されているために、子階層に スクロールするように構成されているために、子階層に 該当する画像部分がウインドウ表示部WNの表示可能行 数を越えで在亡な場合、観階層画画度がインドウ部 WNから外に出てしまい、現在表示されている子階層の 画像がどの観階層に属するものかの把握がつきにくくな るという子見合いが生で。

【○○○7】本発明は、この様な点に鑑みてなされたもので、總層型と子僧僧の関係にある画像をウインドウ表示部内に表示する場合において、スクロール推析が行かれても、親階層と子僧型との対応関係を常に明示できるようにしたスクロール画像表示方法を提供することを目的とする。

[0008]

【課題を解決するための手段】この様な目的を達成する 本発明は、表示装置の画面(ウインドウ表示部)に表示 できる画像データの大きさより大きな画像データを表示 画面内でスクロールできるようにしたスクロール画像表 30 示装置であって、前記ウインドウ表示部を親階層表示部 と子階層表示部とで構成し、前記ウインドウ表示部に表 示する画像は階層構成をとると共に各親階層に対応する 子階層部分に入力フィールドを備え、前記子階層表示部 に表示すべき画像を表示し、前記親階層表示部に表示す べき画像の中の親階層を示す画像のみを抽出して表示 スクロール操作指示を受けると前記子階層表示部に 表示されている画像だけをスクロールし、当該スクロー ルしている途中で前記子階層表示部の最上位行または最 下位行に表示される子階層画像が他の親階層に属する画 像となったとき、前記親階層表示部に表示する画像を当 該最上位行または最下位行に表示された子階層画像に該 当する親階層画像に変更するようにしたスクロール画像 表示方法である。

[0009]

【作用】ウインドウ表示部内の子階層表示部には、表示 すべき画像が表示されるのに対して、親階層表示部に は、子階層表示部に表示された画像の中の規度画像の みが抽出されて表示される。スクロール操作が行れる と、子階層表示部に表示されている画像だけが指定され

3 【0010】そして、子階層表示部の最上位行または最 下位行に表示されている画像の内容が、他の親階層に属 するものになると、親階層表示部に表示されている親階 層に該当する画像が、スクロール操作によって新らたに

表示されることとなった子階層に対応する親階層画像に 変更される。これにより、親階層画像と子階層画像とを 常に対応させた関係で表示できるようにしている。 [0011]

【実施例】以下、図面を用いて本発明の実施例を詳細に 説明する。図1は、本発明の方法を実現する装置の一例 10 を示す構成ブロック図である。ここでは、CRT表示装 置の画面内に、ウインドウにより画像を表示する場合を 例示してある。

【0012】図において、1はCRT表示装置の画面、 2は画像メモリ、3はCRT表示画面の表示を制御する 表示制御手段で、画像メモリ2から読みだした画像デー タを映像信号に変換してCRT表示装置に送り出し、画 面1全体あるいはウインドウ表示部WN内に表示したり する。ここで、画像メモリ1に格納されている画像デー タとしては、階層構成をとると共に各親階層に対応する 子階層部分に入力フィールドを備えて構成されている。 【0013】4はスクロール制御手段で、例えば、キー ボードKBに設けられたスクロール指示キー41.42 からの信号を受けて、画面1に表示されている画像や、 あるいはウインドウ表示部WN内に表示されている画像 を指定された方向にスクロールするように構成してあ る。ウインドウ表示部WNにおいて、W1は親階層表示 部、W2は子階層表示部である。これらの各表示部は、 その部分に表示される画像データの内容に対応して区分 けしたものであって、視覚的に区別して意識されるよう 30 は、図示するように、子階層表示部W2に表示されてい な構成とはなっていない...

【0014】この様に構成された装置において、ウイン ドウ表示部WN内の画像をスクロール操作した場合の動 作を次に説明する。図2は、スクロール操作を行う前の ウインドウ表示部WN内の画像(初期画像)の様子を示 す図である。ここでは、例えば、複数の信号をトレンド グラフとして表示するような複数の画面において、各ペ ンを代表するペン番号1~iに、それぞれ各信号(タグ 名)を割り付けるための画面(画像)となっている。こ メントの表題画像は、親階層の表示に該当し、ペン番号 1~i~Nや、このペン番号に応じて割り付けたタグ名 を入力するフィールドは子階層に該当している。この画 面 $(\times \times \times 1)$ で扱うペン数は実際には、 $1 \sim N$ である が、ウインドウ表示部WNの子階層表示部W2に表示さ れている画像は、ペン数1~iまでで、ペン番号i+1 からペン番号Nまでの画像はスクロール操作をしないと 表示されない範囲となっている。

【0015】オペレータは、例えば、キーボードKBを 用いて、各ペンを代表するペン番号1~iに対応する入 50 を行うことが可能となる。

カフィールドに、それぞれ各信号を代表するタグ名を入 力することで割り付け作業を行う。ペン番号 i + 1 に対 応するタグ名を入力フィールドに入力する場合には、ウ インドウ表示部WNの子階層表示部W2にベン番号i+ 1以降の入力フィールドが表示されるように、スクロー ル操作を行うことになる。即ち、キーボードKBに設け られているスクロール指示キー42を操作することによ って、あるいは、ウインドウ表示部WNに表示されてい るスクロールバーSB2を指定することで、子階層表示 部W2に表示されている画像を上の方向にスクロールす Ζ,

4

【0016】図3は、この様なスクロール操作によって 子階層表示部W2内の画面が上方向にスクロールした後 の状態を示す図である。子階層表示部W2に表示されて いる画像だけが上方向に移動し、親階層表示部W1に表 示されている親階層に該当する画面名(×××1)やレ ベル、コメントの表題画像はそのままとどまって表示さ れている.

【0017】スクロール操作を更に継続させると、子階 層表示部W2内の画面が更に上方向にスクロールし、や がて、次の画面名 (×××2) やレベル、コメントの表 題画像とそれに対応する子階層画像 (ペン番号と入力フ ィールド)とが表れそれらが一緒になってスクロールさ れる。更に、スクロール操作を続けると、やがて、子階 層に該当する画像の最上位行 (ペン番号1とその入力フ ィールド)が、子階層表示部W2の最上位行(先頭行) に到達する状態となる。

【0018】図4はこの様な状態を示す図である。この 様な状態となると、親階層表示部W1に表示される画像 る画面名(×××2)、レベル、コメントの表類画像 (画面名×××2) に切り替わる。そして、以後もスク ロール操作が維続されると、子階層表示部W2に表示さ

【0019】以上は、ウインドウ表示部WN内の画像を 画面の上方向にスクロールする場合を例にして説明した ものであるが、下方向にスクロールする場合にも動作は 同様である。この場合、親階層表示部W1の画像の変更 の時点は、子階層表示部W2の最下位行に子階層に該当 の様な画像において、画面名(×××1)やレベル、コ 40 する画像(ペン番号と入力フィールド)の最上位行が達 した時点でもよい。

れている画像だけが引き続き移動することとなる。

【0020】この様に、スクロール操作を行っている場 合に表示されるウインドウ表示部内の画像は、子階層表 示部W 2内の画像だけがスクロールされ、スクロールの 途中で子階層表示部W 2の最上位行 (先頭行) に、次の 子階層画像が移動してきた時点で、親階層表示部W1に 表示される画像を、スクロールにより移動してきた子階 層画像に対応する親階層画像に変更するもので、親階層 と子階層との関係を常に把握しながら、スクロール操作

【0021】なお、上記の説明では、親階層、子階層の 関係にある画像を画面の一部に設けたウインドウ表示部 内に表示することを想定したが、画面の全体をウインド ウ表示部とするような場合にも同様に適用できる。

[0022]

【発明の効果】以上詳細に説明したように、本発明に係 わるスクロール画像表示方法によれば、親階層と子階層 の関係にあるような画像をウインドウ表示部内に表示す る場合において、スクロール操作が継続して行われて も、親階層と子階層との対応関係を常に把握することが 10 1 CRT表示装置の画面

でき、各種のデータ入力操作などの操作性を改善するこ とができる。

【図面の簡単な説明】

- 【図1】本発明の方法を実現する装置の一例を示す構成 ブロック図である。
- 【図2】スクロール操作を行う前のウインドウ表示部内 の画像(初期画像)の様子を示す図である。

【図3】スクロール操作によって子階層表示部W2内の 画面が上方向にスクロールした状態を示す図である。

【図4】スクロール操作を更に継続させ親階層表示部W 1の表示内容が変更された状態を示す図である。

【図5】従来装置において、表示画面(ウインドウ表示 部) に表示される各画面ごとに、必要なデータ (例えば タグ名など)を割り付ける場合に用いるエンジニアリン グ画像の一例を示す図である。

【符号の説明】

- 2 画像メモリ
- 3 表示制御手段
- 4 スクロール制御手段 WN ウインドウ表示部
- W 1 銀階層表示部
- W2 子階層表示部

[31]

スタロール 2007 3-FE KB: +-M-}" [図2]



[図3]

- トシンドクラ ファイル(E) 個際(E) - . 割り付け PO-145

[図4]



【図5】

